

人と自然が輝くまち

広
報

たてしな

2018. 10
[平成30年]

No.536

Index

- 下水道事業の不適切な事務処理における
第三者委員会報告書について…………… P2～3
駐日ウガンダ共和国特命全権大使立科町を訪問！ P4
狂犬病予防注射「秋の集合注射」の実施について P7
館報立科…………… P13～20
こども未来館情報…………… P28
たてしな保育園の子どもたち…………… P29



立科町マスコットキャラクター
「しいなちゃん」

下水道事業の不適切な事務処理における 第三者委員会報告書について

第三者委員会設置の経緯と主旨

昨年12月に、下水道事業における不適切な事務処理による、委託業務の契約の締結、さらに、予算額を超えた契約額であったことが判明しました。そのため、町では、内部調査を実施しましたが、加えて、利害関係のない弁護士、行政書士、行政職員経験者及び監査委員で構成される第三者委員会により、不適切な事務処理の検証、再発防止策等の検討が必要と考え、平成30年2月26日に、第三者委員会を設置しました。

第三者委員会報告書の概要

第三者委員会委員長 町 田 清

はじめに

第三者委員会は、今回の不適切な事務処理について、日本弁護士連合会の策定した「企業等不祥事における第三者委員会ガイドライン」に基づいて調査を行ないました。本年2月26日に活動をスタートさせ8月31日に報告書を提出するまで、計19回委員会を開き、関係書類の精査、関係者のヒアリング、役場職員に対するアンケートなど徹底した調査を行ない、これを基に事実を認定し原因を分析し、再発防止のための提言を行ないました。報告書の概要は以下のとおりです。

1 事実に基づく原因の分析

(1) 直接的な原因

建設課下水道担当係員が業務の中で、通常行なうべき予算の増額手続きや起工伺などについて上司の決裁を受けずに、ストックマネジメント全体計画の業務委託契約を締結し施工を進めたことが直接的な原因である。なお、この契約による立科町への損害は生じなかったものの、このような事務処理が続いたならば、必ずや立科町に損害が及ぶことになったと思われる。

(2) 間接的な要因

今回の不適切な事務処理の直接的な原因は上記のとおりであるが、それ以外に多くの間接的な要因があり、複合的な問題が背景にあった。それらの問題点が事前に改善されていたならば、今回の不適切な事務処理を防げた可能性が高い。(具体的な問題点は、提言内容と合わせて記載する)

2 再発防止策等の提言内容

原因が複合的である以上、対策も総合的に行なう必要があり、第三者委員会として次の提言を行なった。

(1) 業務の管理及び情報の共有の強化

建設課内では、上司が部下の業務の進捗管理を充分把握しておらず、業務に必要な情報の共有も充分とは言えなかった。そこで、次のような改善が必要である。

- 担当者は責任をもって業務を遂行し、時機を失することなく上司に報告・相談をすること。
- 上司は部下に業務を任せきりにせず、部下の重要な業務の進捗管理を徹底すること。
- 各職場において定期的に課会・係会を開き、情報を共有することで、上司が必要なアドバイスとバック・アップを行ない、職員が相互に意識してより円滑なコミュニケーションを図る努力を行なうこと。

(2) 規則・規程の遵守と見直し

- 公印の取り扱いが「立科町公印規則」及び「職員の綱紀及び職務執行に関する規程」に基づいていなかったため、公印規則等に基づいた運用を将来に向けて継続する必要がある。
- 立科町文書管理規程に沿わない郵送文書等の振り分け等が行なわれ、メール文書の取り扱いが規定されていなかった。そこで、メール文書の取り扱いを含め現状に合わない文書管理規程を見直すとともに、メールの使用方法についてルールを設け、情報共有できる体制とするべきである。

- 規則・規定を遵守し、公平・公正な態度で業務に臨む必要がある。また、社会常識と高い倫理観に則って行動することを醸成させるためコンプライアンスを推進するべきである。

(3) 組織体制の改善

下水道担当係員の人事異動後の必要な研修が実施されておらず、現在の役場職員の年齢構成及び経験年数に合わせた研修計画が策定されていなかった。また、上司は部下の時間外勤務等の時間数を把握していなかった。そこで、次のような改善が必要である。

- 理事者は上司の人事評価や意見を考慮し、より適材適所の人事配置に努めるとともに、配属後の部署で求められる教育・指導を行なわせること。
- 職員としてスキルアップを図るため、各人は自己啓発を行ない、町は組織的に外部研修やOJT(職場内研修)を計画し実施するなど教育体制を確立すること。
- タイムカードが職員の健康管理・メンタルヘルスに利用するため導入されたが、残業管理についても早急に利用することを検討し、職員の労務管理・業務状況の把握に活用すべきであること。また上司及び理事者は、外注化等業務を効率化し、職員の残業を減らすよう努めること。
- 町民の信頼を回復し行政の責務を果たすため、業務改善を推進する体制やコンプライアンスの推進体制が必要であること。そこで、新たな部門として「人材育成業務改善室(仮称)」の設置を提案する。

おわりに

私たちは、第三者委員会の調査の過程で、理事者も議員も職員も、立科町の行政について強い危機感と問題意識を抱いていることを実感しました。

これから各人がルールを守りながら、責任をもって自分に与えられた役割を果たすとともに、スキルアップや業務改善を通じ、立科町のさらなる発展を実現していただきたいと願います。この報告書がその一助となれば幸いです。

第三者委員会の報告を受けて

昨年、判明しました下水道事業の不適切な事務処理においては、町行政への信頼を大きく揺るがす大変な不祥事であり、町民の皆様や関係機関の皆様にご迷惑ご心配をおかけしましたことについて、改めて深くお詫びを申し上げます。

第三者委員会の報告を受け、改めてこれからの取り組みが大切であることを認識しているところであります。

第三者委員会において、町田委員長はじめ委員の皆様には、丁寧かつ慎重に調査・検討をしていただき、延べ19回にわたり開催された委員会の中で、事実の調査及び認定、評価及び原因の分析、再発防止策等の提言を取りまとめていただきました。

なお、不適切な事務処理判明後、公印の管理においては、規則に基づく運用とするとともに、主に委託や工事請負等の業務の進捗状況については、事業進捗報告書により確認を行う等、できることから業務改善に取り組んでいるところであります。

今後、報告書を重く受け止め、理事者、職員、そして組織が一丸となり再発防止にむけて、町民の皆様のご信頼を取り戻すよう努力を重ねていくことが大切なことと考えております。

この報告書の重要性を認識し、業務改善を推進する組織をどのように創り上げていくか、組織改革に真正面から取り組んでいく所存であります。

立科町長 米村 匡人

※第三者委員会報告書は、立科町公式ホームページ、立科町役場行政資料コーナー、立科町中央公民館、白樺高原総合観光センターでご覧いただけます。

立科町を訪問！

これまでの経過

今年2月、内閣官房オリパラ事務局から、2020年東京オリンピック・パラリンピックに出場するウガンダ共和国の陸上競技、中長距離種目のホストタウンに登録され、7月4日(水)には、円滑なホストタウン事業の実施と国際交流の推進を目的とした「立科町国際交流推進協議会」を設立しました。

駐日ウガンダ共和国特命全権大使が立科町訪問

事前合宿の受入れに向けて、8月20日(月)～21日(火)の2日間、駐日ウガンダ共和国特命全権大使ベティ・グレイス・アケチ・オクロ氏が立科町を訪問し、受入れ予定施設を視察され、立科中学校の生徒やたてしな保育園の園児との交流会に参加されました。

20日に行った施設の視察では、担当者の説明に熱心に耳を傾け、「ウガンダと練習環境が似ており、中長距離ランナーにとってこれ以上整った環境はない。」と感心されておりました。

また、夕方の歓迎レセプションでは、御泉水太鼓保存会ジュニアチームの力強い演奏に聴き入っておられました。



21日に行った中学生との交流会では、新学期を迎えた生徒たちに「今、夢や目標を持って努力することが将来の糧となり、皆さんの未来を作ります。アフリカと違い日本では、学習や努力ができる環境が整っています。そんな環境を活かして成長していきましょう。」とメッセージを送りました。たてしな保育園では、園児から手作りのメダルや「おたよりばさみ」が贈られ、最後に全員で記念撮影をしました。



多様な人たちが仕事を通じた社会参加を果たす

社会福祉型テレワークの実現を目指して

町では、働くために何らかのバリアを持つ多様な人たち（子育て世代、障がい者、高齢者、介助者、ニート・ひきこもり等）が、町のあらゆる場所でICT（情報通信技術）を活用して仕事を通じた社会参加を果たす【社会福祉型テレワーク】の実現をめざし、様々な施策を行っています。

テレワークとは、職場やオフィスに通わなくても、自宅やコミュニティスペース等でPCを使って仕事をする就労方法で、最近は多くの企業が福利厚生充実や労働力確保のために導入を進めています。

町では、商工会・社会福祉協議会や、テレワークの先進企業・自治体等と協力して、テレワーカーとして働くために必要なスキルを身に付けるためのPC研修の開催や、環境整備、テレワーク業務の受注を行っており、現在24名の住民ワーカーが研修を受け、町内外からの仕事を請け負っています（雇用創出型テレワーク）。

また、首都圏等からテレワークを行う事業者を町内に誘致する事業も併せて進めており、平成29年度は6つの事業者が当町でおためしテレワークを実施しました（企業進出型テレワーク）。

今後も、住んで良かったとしあわせを感じられる町をめざし、テレワーク事業に取り組んでまいります。



行政相談委員 浦野喜芳さん
 自宅電話番号 56-2445

「行政相談」とは、皆さんから、国の役所や独立行政法人及び特殊法人等が行っている仕事に関する苦情や意見・要望をお聴きして、その解決や実現を図るものです。この身近な窓口が行政相談委員です。

行政相談委員は、総務大臣から委嘱を受けて活動しています。立科町の担当は浦野喜芳さん（牛鹿）です。心配ごと相談日のほか、自宅でも皆さんのご相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。なお、相談は無料で秘密は守られます。

10月15日(月)から21日(日)は行政相談週間です。

庶務係
**行政相談週間の
 お知らせ**



「議会と語る会」を開催します

議会事務局

～町づくりについて一緒に考えてみませんか～

立科町議会では、本年度「議会と語る会」を下記のとおり開催します。ご都合の良い日程で会場にお越しください。

●開催日時・会場

- 11月 6日(火) 午後7時～9時 老人福祉センター
- 11月 7日(水) 午後7時～9時 老人福祉センター
- 11月10日(土) 午後1時30分～3時30分 老人福祉センター
- 11月13日(火) 午後2時～4時 蓼科ふれあいセンター

●内容

- 議会の概要説明
- テーマを決めてグループ討議

●お問合せ先

議会事務局 電話 88-8413

参加者募集

立科のため池めぐり学習会

環境保健係

～立科の水について知ろう～

農業に欠くことのできない重要なかん水を安定供給する「ため池」。町内に点在するため池の構造や歴史を学ぶ学習会を開催します。

- 日 時 10月28日(日) 午前9時から正午まで ※小雨決行 雨具等をご持参ください。
- 集合場所 立科町中央公民館(大会議室) ※解散：立科町中央公民館前駐車場
- 参加要件 町民の方ならどなたでもご参加いただけます。親子での参加も大歓迎です。
- 募集定員 定員25名 ※定員になり次第締め切ります。
- 参加費 無料
- 申込先 環境保健係 電話 88-8407 有線 2311 ※10月19日(金)までにお申し込みください。
- 主催 蓼科の水を考える会、立科町

10月は3R推進月間です!

環境保健係

国では、10月を3R推進月間と定め、循環型社会のライフスタイルを「Re-Style」として提唱して、その活動や取組の浸透を呼びかけています。また、3Rや限りある資源の大切さを多くの皆様にご知らうため、様々なコンテンツを発信する環境省Webサイトの名称としても活用し、全国で一体感をもった取組として推進しています。

「限りある資源を未来につなぐ。今、僕らにできること。」を、キーメッセージに「3R」の取組を多くの方々に知ってもらい、自分たちの暮らしに取り入れてもらえるよう、環境の面だけではなく、歌やダンス、アニメや動画などのサブカルチャーなどと連携したコンテンツを発信し、楽しみながら3Rについて知り、循環型社会のライフスタイル「Re-Style」をはじめいただけるような情報をお届けしています。
(<http://www.re-style.env.go.jp/>)

当町でも、ごみの分別を推進し、排出される年間総ごみ量の5分の1程度をリサイクルしています。ごみの資源化・減量化に、更なるご協力をよろしくお願い申し上げます。

「リデュース」、「リユース」、「リサイクル」、どれも重要な行動ですが、特に、ごみの発生、資源の消費をもとから減らすリデュースが一番重要な行動です。まずは、「ごみになるものを買わない、もらわない」「長く使える製品を買う」行動を心がけましょう。

なお、町では生ごみ処理機等の購入に対し補助金があります。ダンボールコンポストの資材提供もしていますので、ぜひご利用ください。



「3R(スリーアール)」という言葉を知ったことはありませんか?

Reduce : リデュース
ごみの発生、資源の消費をもとから減らすこと

Reuse : リユース
くり返し使うこと

Recycle : リサイクル
資源として再び利用すること

「3R」は、ごみを限りなく減らして、そのことでごみの焼却や埋立処理による環境への負担をできるだけ少なくし、さらに、**限りある地球の資源の使用を減らすために、資源を有効的に繰り返し使う社会**(これを「循環型社会」と言います)を実現するための、重要なキーワードです。

狂犬病予防注射「秋の集合注射」の実施について

平成30年度、狂犬病予防注射「秋の集合注射」を次の日程で実施します。

今年度未注射及び生後90日を経過した犬の飼い主の方には、狂犬病予防注射申請ハガキを郵送しますので、都合のよい実施場所で必ず注射を受けてください。

新規登録をされる場合は、役場環境保健係窓口または実施場所で申請してください。

● 実施日程

10月27日(土)	蓼科ふれあいセンター前 (蓼科地区)	午前10時～10時15分
	立科町役場駐車場	午前10時50分～11時10分

● 手数料 (料金)

登録済の犬 (注射料のみ) ……………3,500円
新規登録の犬 (注射料+登録料) …6,500円
※お釣りのないようご持参ください。



🐾 狂犬病とは

狂犬病は、人と動物の共通感染症です。効果的な治療法はなく発病するとほぼ死亡するという恐ろしい病気です。

🐾 狂犬病予防法による義務

狂犬病予防法により犬の飼い主は、狂犬病予防注射を毎年1回受けることが義務づけられています。これを怠ると20万円以下の罰金に処せられることがあります。

🐾 秋の集合注射の対象となる犬

生後90日を経過した全ての犬で、今年度未注射の犬。譲り受けた犬や室内犬であっても対象となります。

- ・犬が死亡している場合は、ハガキに「死亡」と書いて提出してください。
 - ・犬が病気、衰弱等により注射を受けられない場合は、獣医師の「猶予証明書」の提出をお願いします。
- ※ご不明な点は環境保健係へお問合せください。

犬の首輪には、鑑札・注射済票・名札等、飼い主の分かるものを必ず付けましょう!

新しい風 (町長コラム) ③4

米村匡人

今年、6月中旬に梅雨が明け、記録的な猛暑に見舞われ、7月に西日本を襲った豪雨災害、9月に入り4日には台風21号による近畿地方の広範囲に及ぶ被害、6日には北海道に最大震度7を記録する地震と、自然の猛威に多くの方々が亡くなられ、また、被災された方々が今もなお不自由な生活を送っております。

1923年(大正12年)に起きた関東大震災にちなみ9月1日は「防災の日」と制定をされ、それ以降、阪神淡路大震災・東日本大震災と大きな災害を経験する度に防災に対する意識を新たにし、備えてきていますが、どこかで「自分たちのところは大丈夫」「この地域には起こらない」と思っているのではないのでしょうか。

9月2日(日)には、各地域で防災訓練が開催され、22地区1,327名の参加により、防災意識の重要性を確認しましたが、今後もこのような活動を重ねることで、地域防災組織の構築につながることを期待しております。

立科町は大きな災害のなかった町ですが、行政も地域の皆様と共に、いつどこで起こるかもしれない災害時に対応できる力をつけ、「協働のまちづくり」を改めて進めて行かなければならないと感じております。

「支え合い自ら輝く地域づくり」を目指して

たてしな“ずく”りの会では、住民同士が支え合える地域づくりを進めていくために若者の実情を知る必要があるということから8月15日(水)の成人式にて新成人の皆様へアンケートを実施しました。

男性24名、女性23名の計47名の方にアンケートに回答いただきました。

立科町に帰りたい・帰る予定がある人は21名、帰る予定がない人は19名でした。

立科町に帰ってこない・来られない理由は「就職のため」「学校が県外」という方が多く、立科町のいい所は「自然が豊か」「空気がきれい」「食べ物おいしい」「町のみんなが優しい・あたたかい」「落ち着く」といった回答がありました。

立科町がこうだったらいいなと思うことは「電車を開通してほしい・駅がほしい」という意見が一番多く、その次に「このままでいい」「もっとお店があったらいい」という意見が多かったです。

その他にも「本屋・テーマパーク・立科町らしく落ち着ける場所がほしい」「人口が増えるといい」「祭りがもっと盛り上がるといい」「観光客が増えるといい」「建物が新しいと町も明るくなるので、主要な建物の壁をリフォームしたらどうか」等の意見がありました。

今後の未来を担う世代の思いや意見を活動に活かしていきたいと考えています。

新成人の皆様、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。



平成30年度「サンスポート佐久スポーツクラブ」開催

福祉係

障がいがあってもその程度や特性に応じて様々なスポーツを行うことができます。各種障がい者スポーツの体験をしたり、自由に自分のペースで運動したり、楽しく身体を動かしませんか？スポーツを通じた仲間作りをしたい、余暇活動の一つとして楽しみたいなどそれぞれの目的に応じたスポーツの場を提供します。体育館でスタッフと一緒にスポーツを行うので一人でもご参加いただけます。

会場	日程	会場	日程
立科町体育センター	10月 7日(日)	御代田町 B & G海洋センター体育館 (御代田町大字御代田4107-72)	平成31年 1月13日(日)
	11月11日(日)		2月10日(日)
	12月 2日(日)		3月24日(日)

- 対象者
 - ・障がいのある方および介助者・ご家族・友人など
 - ・障がい者スポーツの体験をしてみたい方
- 時間
 - 午後1時30分～3時30分
- 参加方法
 - 事前にもしくは初回に参加用紙と健康チェック票、誓約書を記入しサンスポート佐久へ提出してください。当日参加も可能です。
- 参加費
 - 無料
- その他
 - 主催者側ではスポーツ傷害保険には加入しておりません。必要な方は各自任意で加入してください。
- お問合せ先
 - 障がいスポーツ支援センター佐久「サンスポート佐久」 担当：日野・矢崎
 - 電話 0267-82-6781

温泉ゆったり健康教室 参加者募集のお知らせ

11月～3月にかけてストレッチを中心とした健康教室を開催します。

老化は足腰からとも言われています。いつまでも丈夫な足腰でいきいき生活できるように、健康運動指導士が手軽にできるストレッチや運動を提案します。

権現の湯の改修工事終了後は、新しくなった権現の湯で開催する予定ですので、いい汗をかいて温泉でリラックスしてみたいはいかがでしょうか。

- 日 程 11月13日(火)・11月27日(火)
12月 4日(火)・12月18日(火)
1月 8日(火)・1月22日(火)
2月 5日(火)・2月19日(火)
3月 5日(火)・3月12日(火)
- 時 間 午前10時15分～11時15分 (60分)
- 開催場所 11月中は老人福祉センター集会室、
12月より権現の湯大広間 (予定)
※工事の延長によっては権現の湯での開催も延期となります。
- 講 師 身体教育医学研究所 健康運動指導士
- 費 用 権現の湯への入館料が自己負担となります。
- その他 心臓や足腰等に持病のある方は、かかりつけ医にご相談の上、ご参加ください。
- 申込期間 10月15日(月)～10月31日(水)
- お問合せ・お申込み 立科町地域包括支援センター (役場高齢者支援係内)
電話 88-8418/有線 2311へご連絡ください。



健康サポーターがあなたの地区へ出張し、 「たてしな出前げんきサロン」を開催します!

毎月第2木曜日に高齢者生きがいセンターにて、立科町健康サポーターが中心となり、「たてしな元気塾」という介護予防の教室を開催しています。このたび、たてしな元気塾の広報も兼ねて、健康サポーターが地区の公民館等に出向いて介護予防のサロンを行うこととなりました。

「地区での集まりの機会に体操等を取り入れたいが、何をして良いかわからない」という方などおりましたら、ぜひご活用いただければと思います。お申込みをお待ちしています。

- 対 象 町内で開催される集まりの場
- 内 容 介護予防体操や脳トレ、歌、レク、折り紙など
(ご希望に応じて考慮します)
- 時 間 30分～1時間程度
- 費 用 無料
- お申込み 開催予定日の1か月前までに立科町地域包括支援センター
(電話 88-8418/有線 2311) へご連絡ください。



あなたの大切なひとの命を守るために……

～ゲートキーパーになろう！受講生募集～

“ゲートキーパー”とは自殺を予防する、命の門（ゲート）の守り人（キーパー）のことです。

家族や地域、職場、保健、医療、教育等の場面で、自殺の危険性の高い人の早期発見、早期対応を図るため、こうした状況にある方が発するサインに身近で気づき、見守りや、必要に応じて専門相談機関へつなぐなど適切な対応を図る役割が期待される人材です。

今回、大切ないのちを守るために、大勢の方に心の健康への理解を深め、日常生活でゲートキーパーの役割を意識していただくことで、「生きやすい社会」に繋がり、自殺を未然に防げるよう、下記のとおりゲートキーパー養成研修会を開催します。関心のある方ならどなたでも受講いただけますので是非この機会に受講してみませんか？

- 会 場 佐久市市民創練センター（佐久市猿久保165-1 電話 0267-66-0551）
※研修会場への移動は個人でお願いします。
- 受講料 受講は無料（初級・中級編を両方受講すると修了証が発行されます。）

	日時（申込み締切）	内容・講師等
初級編	10月22日（月） 午後1時30分～3時30分 （申込み：10月12日まで）	研修①「自殺の実態とゲートキーパーについて」 講 師：佐久市役所 心といのちの支援相談員 研修②「心の健康の理解～うつ病・アルコール問題を中心に～」 講 師：小諸高原病院 副院長 村杉 謙次氏
中級編	11月19日（月） 午後1時30分～3時30分 （申込み：11月9日まで）	研 修「あなたもできる 気付き、傾聴、つなぐ、見守る」 講 師：NPO法人ウイズハートさく ワークポート野岸の丘 所長 精神保健福祉士 新津 薫氏

*この研修会は「佐久地域定住自立圏形成協定」に基づいて実施します。

- 問合せ・お申込み先 立科町役場 町民課 環境保健係 電話 88-8407 有線2311（内線225）

太らない！食べ方のコツ

暑かった夏も終わり、いよいよ秋本番。爽やかな秋、食欲の秋がやってきます。夏バテ気味で食欲不振だった方も、食べ物がおいしく感じる時期ですが、ついつい食べ過ぎて、体重が増えてしまう方も多いはず。

旬の食材を上手に選び、食事の時間を楽しみましょう。

● 3度の食事を上手なタイミングで食べる

朝食抜きや、夜9時以降の食事が体内時計のリズムを崩し、体脂肪の合成を増やすといわれています。また、食事と食事の間があきすぎることでも体内時計のリズムを崩す原因に。

● 食器はひと回り小さく、1人分を盛り付ける

小さめの器に盛り付けると、量が減っても、見た目に満足感があります。また、大皿から好きなだけとる食べ方は、自分が食べたものを少

なく見積もる傾向に。食べすぎを防ぐには、食べる量を最初から決めておくのも良い方法です。

● 一口目は野菜料理から

野菜に多く含まれる食物繊維は、糖質やコレステロールの吸収を緩やかにしてくれる働きがある上に、かむ回数が多くなることで満足感を感じやすくなります。

● よくかんで、ゆっくり味わって食べる

よくかんで食べることで、満腹感が得られます。ゆっくり味わいながら食べることを意識しましょう。

● 間食は体に優しいものを適量選ぶ

どうしても間食をとるなら、1日に200kcal以内に。不足しがちな栄養素を補うつもりで選ぶと良いでしょう。



『木造住宅』無料耐震診断受付中

建設係

町では、住宅の耐震促進として既存木造住宅の無料耐震診断を実施しています。

この診断は国、県、町が費用を負担し、今後起こりうる大規模地震から大切な生命や財産を守るため、住宅に倒壊の恐れがないかどうかを診断するものです。

診断は、長野県で登録されている木造住宅耐震診断士がご自宅に伺い、建物内の構造を確認し地震に対する強度を算出します。

耐震診断の対象は次のすべてに該当する住宅に限ります

- ①昭和56年5月31日以前に着工された住宅
- ②木造在来工法の住宅
- ③長屋および共同住宅以外の個人所有の住宅

耐震診断を希望される方は、役場建設課窓口でお申込みください。

この耐震診断制度を利用した方で、該当する住宅の耐震補強工事を行う場合は町の補助制度がございます。(最大100万円) 詳しくは建設係(電話 88-8409)へお問合せください。

- ※1 診断は建物の内側及び外側から測定器を使用しておこないます。
- ※2 申込み者が多数の場合は、先着順とさせていただきます。
- ※3 診断の実施は来年度になります。

『爆音器』の使用にご注意ください!!

農林係・環境保健係

収穫期に伴う鳥獣被害防止対策について

スズメ、カラス、ニホンジカ、ハクビシン、タヌキなどの野生鳥獣による農作物の被害防止対策として、鳥獣侵入防止ネット、電気柵、爆音器などの使用が挙げられます。

特に、爆音器の使用については、設置した皆様のこまめな巡回と、定期点検をお願いします。

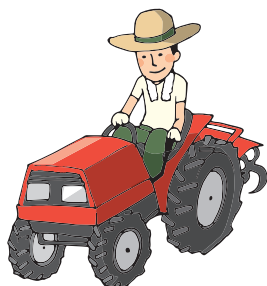
また、下記事項を注意して使用しましょう。

1. 住宅から直線距離にして概ね200m未満の場所では使用しないようにしましょう。
※住宅から200m以上離れた場所に設置する場合であっても、設置期間は収穫期間等に限定し、必要最小限の使用に留めるとともに、設置について事前に近隣住民の皆様にも周知を行うなど、周辺環境に十分配慮して使用しましょう。
2. 爆音器の使用は、日の出から日の入りまでにしましょう。
3. なるべく爆音器に代わり防鳥網、電気柵等を使用しましょう。

なお、農林課では、鳥獣被害防止対策として、電気柵等の購入補助(1/3以内 上限10万円)を行っていますので、購入をご検討している農家さんは、購入前にご相談ください。

農業機械による路上の泥落下防止のお願い

農林係



これから秋の収穫シーズンを迎えます。

農業機械のタイヤやキャタピラに付着した土は、道路に出る前によく落とし、田畑から道路に運び出す事のないようにお願いします。

土の塊等が道路に落ちると交通の障害となります。特に、バイクや自転車が土に乗り上げ転倒すると大きな事故につながる恐れがあります。万一道路に土を落としてしまった場合は、速やかに除去するなど責任を持った対応をお願いします。

道路を利用するに当たり、安全に通行ができますよう皆様のご協力をお願いします。

平成30年度 森林づくり推進支援金の交付対象事業について 農林係

長野県では平成30年度以降も「森林づくり県民税」を活用した事業を推進しています。

森林づくり県民税活用事業の用途としては6項目が掲げられ、このうちの「市町村に対する財政調整的視点での支援」として「森林づくり推進支援金」があります。立科町ではこの支援金を「松くい虫防除伐採補助金」の財源の一部として活用しています。補助申請についてのお問合せは農林係までお願いします。

事業内容としては下記のとおりです。

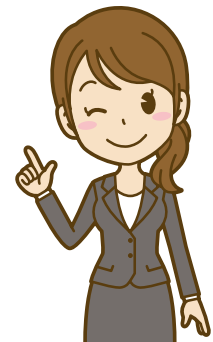
事業内容	補助率	予算額
国庫補助の対象とならない松くい虫被害木の伐倒・くん蒸処理を業者等に委託して行う場合、その経費を補助します。	処理経費の1/2以内とし、10万円を限度とする。	2,000,000円(うち森林づくり推進支援金 749,000円)

わたしが創る わたしのシゴト 女性の起業を応援! 商工係

県内の女性起業家と起業支援者等が「女性の起業を応援する!」をテーマに繋がり、交流する場として「ミニウーマンミーティングin長野」を開催します。

ライフスタイルとの両立等の「起業動機」や、プチ起業・自宅開業等「起業の形」も様々。そうした女性起業家&支援ストーリーもご紹介します。

- 日 時 11月12日(月) 午後1時～3時
- 場 所 上田市サントミュージゼ
- 内 容 上田市創業支援プラットフォームにおける女性起業家支援施策の紹介、県内の女性起業家のパネルトーク、交流タイム
- 託 児 あり(※人数上限あり)
- 料 金 無料(※託児も無料)
- 申し込み 11月5日までに、下記WEBで「上田市創業支援プラットフォーム」を検索していただき、申し込みをお願いします。
- お問合せ 広域関東圏女性起業家等サポートネットワーク(受託運営:株式会社パソナ 担当:諸戸)
電話 03-6225-2081 Mail: josei_nw@pasona.co.jp



ハロウィンは当ててジャンボな高笑い!!

「ハロウィンジャンボ宝くじ」と「ハロウィンジャンボミニ」が、
10月1日(月)から全国で2種類同時発売されます。

今年のハロウィンジャンボは、
1等・前後賞合わせて**5億円!**

1等 3億円×9本
前後賞各 1億円×18本

※当せん本数は発売総額270億円・9ユニットの場合。

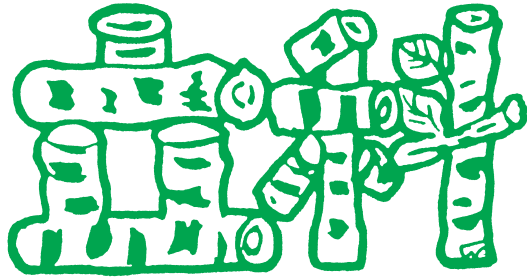
同時発売の
ハロウィンジャンボミニは、
1等・前後賞合わせて**5,000万円!**

1等 3,000万円×20本
前後賞各 1,000万円×40本

※当せん本数は発売総額120億円・4ユニットの場合。

● 発売期間 10月1日(月)～10月23日(火) ● 抽せん日 10月30日(火) ● 支払開始日 11月5日(月)

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。収益金は長野県の販売実績により配分されますので、**長野県内の宝くじ売り場**でお買い求めください。



●発行：立科町公民館 ●編集：館報編集委員会 TEL 0267-88-8417



「初秋」 [写真提供：蓼科写真クラブ]

風見鶏



2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、立科町がウガンダ共和国のホストタウンに登録されました。遠い遠いアフリカの国が少しだけ身近になった気がします。そんなアフリ

カの国々を今年旅行してきました。ウガンダはアフリカ大陸の中で東に位置し、赤道にも近い国ですが、私が周ったのは南に位置する国々、ジンバブエ、ザンビア、ボツワナ、ナミビア、南アフリカの5ヶ国です。

元々海外旅行が好きで、死ぬまでには絶対に行きたいと思っていたボリビアのウユニ塩湖に行けた時、一番行きたかった夢が叶ってしまつて次は……と思っていた時にオススメされたのがアフリカでした。

それまで恥ずかしいことにアフリカに観光のイメージはなく、治安も悪く危険な場所と、思っていました。けれども行ってみると、人々の営みが豊かで、壮大な景色に圧倒され、とても楽しい旅行となりました。決してアフリカの全てが安全というわけではないし、発展上の国もあります。貧富の差も激しく、貧しい生活を強いられている人もいます。

そういった事も含めて、まずは知ることでも大事だと思えます。他の国を知る事で日本の良さを改めて感じる事もできます。

今回、ホストタウンに認定されたことで、他国を知るきっかけとなり、立科町にとって実り豊かになることを期待します。 Y・K

少年スポーツ大会

8月19日(日)、小学生男女混合ディスクドッジ (20チーム)、中学生男女混合ソフトバレーボール (16チーム) を立科中学校及び体育センターにおいて開催しました。

小学生の参加チームは昨年と同数でしたが、中学生のソフトバレーボールの参加チームは、昨年に比べ3チーム増え、それぞれに練習の成果がみられました。

大会結果は次のとおりです。

■ ディスクドッジ

優勝 赤沢連合B
準優勝 野方A
三位 町A
// 町B

■ ソフトバレーボール

優勝 山部連合A
準優勝 牛鹿連合A
三位 古町
// 宇山



公民館活動グループ紹介

立科町中央公民館を拠点に様々なグループが活動しておりますが、各グループでは年々高齢化などにより活動員が減少しております。どのようなグループがあるのか紹介させていただきますので、興味のあるグループがありましたらお気軽に公民館までご連絡ください。

名称	活動内容	学習日	名称	活動内容	学習日
御泉水太鼓保存会	和太鼓の演奏	金曜日	手づくなの会	古布の再生編み物	第2・4月曜日
立科町手話の会	手話を覚え会話	隔週の木曜日	英語ゼミ	洋画の観賞英会話	毎月1回
立科木彫教室	農民美術等の木彫	第1・3金曜日	立科コーラス	合唱練習	第2・4金曜日
蓼科写真クラブ	写真撮影を楽しむ	例会、撮影会	うたの会「華」	女性合唱練習	第1・3水曜日
立科ヨガサークル	ヨガの姿勢を学ぶ	毎週	お話バスケット	読み聞かせ研究発表	毎週月曜日
ときめき大正琴	大正琴の練習	第1・3木曜日	ママヨガ	子育てママのヨガ学習	第2・4水曜日
立科太極拳の会	太極拳初中級練習	水曜日木曜日	アンの家カントリークラブ	手芸全般	第2・4土曜日
立科民謡クラブ	民謡の練習発表	月2回	絵手紙教室	絵手紙の作成	第1金曜日
童謡唱歌を歌う会	童謡唱歌を歌う	第1・3金曜日	ふれあい読書	保育園小学校読み聞かせ	毎月1回
立科町ダンス教室	社交ダンスの練習	第2・4木曜日	たてしな里づくりの会	情報交換異世代交流	不定期
立科句会	俳句を楽しむ	第2水曜日	トトロ文庫	絵本の読み聞かせ	月1土曜日
ちゅうりっぷの会	乳幼児へのお話し会	毎水曜日	フラワーアレンジメント	モダンな生け花教室	毎週水曜日
たて書道会	書道の学習	土曜日月数回	吊るし飾りなごみ会	吊るし飾り作成	毎週月曜日
古文書学習会	古文書の解読	第4土曜日	ときわ会	銭太鼓の練習	月1～2回
たてしな歴史研究会	文化遺産の研究	隔月第3金曜	マナーリマーフラ	体幹トレーニング	月2回

新公民館本部職員紹介



丸山美智子さん

公民館本部職員をお引き受けすることになりました野方の丸山美智子と申します。

公民館活動については、町民の為に沢山の行事を計画して下さりとても有難いことだと感じていました。

幅広い年齢層に向けて数々のイベントがあり、多くの町民が参加できること

とはとても良いことだと思います。そんな活動を少しでもお手伝いすることが出来るようになり、とても嬉しく思います。微力ではありますが、精一杯頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

趣味・習い事等

- ・旅行 年に1～2回は家族旅行を楽しんでいます。
- ・パッチワーク 最近は、老眼の影響で針が進みません。
- ・ボーイスカウト 元気な子供達の活力をもらいながら活動しています。
- ・スポーツジム 二年程前から一週間に一度筋トレで汗を流しています。
- ・登山 主人と近隣の山登りを楽しんでいます。
- ・楽しみにしていること お田植え、稲刈り、脱穀の時には東京にいる子ども達も帰省して、家族全員で農作業をします。



小林 智代さん

この度、公民館本部職員に委嘱されました小林です。

初めての経験ですが、できるだけのお手伝いをさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

趣味は、パッチワークやペン習字をしています。公民館を趣味のサークル活動に利用し作品作りに励んでいます。なにか、公民館活動にご要望がある時は、気軽にお声掛けをお願いします。

新成人おめでとう

平成30年度立科町成人式が8月15日老人福祉センターに於いて新成人56名(対象87名)参加のもと開催されました。

新成人として

新成人代表 矢ヶ崎 浩之

私たち新成人は、冬季長野オリンピックが開催された20年前にこの世に生を受けました。これからは、この立科で育つことができ、大人として誇りを持ち、大人として課せられた責務を果たしながら先輩方とともに、よりよい社会の創造に貢献できるように努めたいと考えております。

さて、先月初頭にはロシアでワールドカップが開催され、日本代表が世界の代表と善戦し、多くの感動を届けてくれました。しかし、その感動もつかの間、過去に類を見ない豪雨が西日本を襲いました。いま、私たちの住む日本という国は、ワールドカップや東京オリンピックなどで評価さ



れています。日本国内に目を向けてみると自然災害、少子高齢化、インフラの老朽化などさまざまな問題を抱えています。

そのようなこの国をこれから支え、創り上げていく一人の人間として、常に向上心を持ち前進していく所存です。

私は今、県外で一人暮らしをしながら学生生活を送っています。当初は慣れない家事と金銭管理に四苦八苦し、親のありがたみを痛感していました。そんな私も来年度からは、都内での就職が決まり1人の社会人として生きて行くことになります。実のところ不安がかなり大きい

ですが、最も若いということと武器に、同期という仲間と切磋琢磨し、いち早く諸先輩方のような社会人になりたいと思っております。

今日、私たちがこうして集い、成人式を迎えることができたのは、私たちを支えてくれた家族や親族、教え導いて下さった先生方、私たちの成長を温かく見守ってくださった地域の方々、そして何より共に歩んだ仲間たちのおかげです。

この感謝の気持ちと成人としての決意を心に刻み、力強く、やさしく生きていくことを誓い、新成人代表の挨拶とさせていただきます。

分館紹介

五輪久保分館の紹介

五輪久保分館長 柳澤 健一

五輪久保分館は、16戸、60名と小さな集落で、少人数ながらも分館独自の活動を行っています。新年祝賀式・どんど焼き・春の衣笠神社や秋の駒形神社のお祭りでは、職立て、育成会主催の花火大会やボーリング大会が主な活動です。

新年祝賀式では元日の朝、老若男女が集会所に集まり式典を行い、新年のあいさつを交わします。春と秋のお祭りで立てる幟は、木の柱の先端に竹を巻いて旗をとめるためのロープを通し、支えながら立ち上げています。柱も長く、人手が少なくなってきたるので大変な作業です。

また、県下一斉ゴミゼロの日や立科町を美しくする日などの清掃活動では、住民の方が積極的に参加しています。花火大会では、育成会を中心に屋台を出しています。焼きそば、たこ焼き、かき氷など多彩な屋台が出ます。そして打ち上げた花火を大人も子供も楽しんでます。

戸数・人口が減ってきているので分館の活動も大変になってきていますが、協力をしながら工夫して活動していきたいと思っております。



蟹原分館の紹介

蟹原分館長 相場 春彦

蟹原分館の行事内容について紹介します。6月に入り田植えも一段落し、農休みを利用して毎年マレットゴルフ大会を企画し、年齢に関係なく参加を呼び掛け開催しています。

えんで祭りでは、藤沢区と連合で子供みこしに参加していますが、今年は、台風の影響で中止になり、残念な一面もありました。

毎年区では公民館にて蟹原祭りが開催されます。今年で17回目の蟹原祭りは、議員さんを含め大勢の区民が参加して交流を深めています。

お盆の15日には、藤沢区と班対抗ソフトボール大会が行われ、日中の暑い中、熱中症に気を付けながら三試合勝ち続け、久しぶりに優勝できたことはとても光栄に思います。

また、9月には4年に一度の町民大運動会が計画されています。来年の2月のふらばーバレー大会も計画されていますので、盛大に行われます事を期待しています。

区では高齢化に伴い、行事の参加者が減少傾向にあります。地区の活性化をめざし参加していただき行われている状況です。





公民館生涯学習講座 「立科すずらん学級」

◆第1回すずらん学級 講演会

第1回のすずらん教室は開講式と併せて5月25日に軽井沢町の中軽井沢図書館長で元NHKアナウンサーの青木裕子さんを講師に招いて講演会を行いました。開講式では公民館長が多くの皆さんが興味をもって楽しみながら気楽に参加していただきたいとあいさつしました。講演会では中軽井沢図書館の様子や利用しやすい図書館づくりなど紹介していただき、皆さんからはNHKアナウンサー当時の様子などについて質問がありました。



◆第2回すずらん学級 研修旅行

第2回立科すずらん学級は研修旅行で、「木曾奈良井宿と昔懐かしい杵原学校の旅」を実施しました。連日猛暑が続く中、中山道69次の真ん中34次奈良井宿は宿場としても1kmにもおよび、散策するにも時間的に忙しい状況でした。木曾谷から権兵衛トンネルを抜け伊那谷に移動し飯田市の水引の郷三都飯田で昼食をとり、同じ建物にある展示場では水引で作られた竜宮城やカモシカなどの芸術を観賞しました。午後は学校統合により廃校になった校舎を自治会が後世に残したいと杵原学校として国の登録有形文化財に指定され、山田洋次監督で吉村小百合主演の「母べい」のロケ場所でもあった教室でスタッフの先生より社会と音楽の授業を体験し、絵葉書の卒業証書をいただき懐かしい体験が出来ました。

◆第3回すずらん学級 ゲートボール大会

8月9日、権現山運動公園屋内運動場において立科町ゲートボール連盟の皆さんに運営のご協力をいただき、すずらん学級ゲートボール大会が行われました。

猛暑により開催が危ぶまれましたが、この日は台風の影響もあり比較的涼しく、参加された皆さんも審判の力のこもった指示により熱心にプレーされました。ゲートボールの愛好家は減少して、参加チームも茂田井地区の4チームでした。選手の皆さんは、高齢の方々でしたが、軽快なスティックさばきで元気いっぱい大会となりました。



試合結果 優勝 茂田井A 準優勝 茂田井C 3位 茂田井B

サントミュージゼコンサートが立科町中央公民館に来ます

上田地域
定住自立圏
連携事業による

Dual KOTO×KOTO (ことうた)

梶ヶ野亜生と山野安珠美による箏の二重奏コンサート
伝統的な楽器の枠を越えた箏の演奏が楽しめます

- 日時 12月12日(水) 午後6時30分 開場/午後7時 開演
- 場所 立科町中央公民館 大会議室
- 料金 全席自由 500円 (中学生以下無料、未就学児入場可)
※当日券のみ、会場でお求めください。
- お問合せ先 サントミュージゼ 電話 0268-27-2000



第1回 多文化共生交流会

立科町における外国人登録者の増加に伴うグローバル化の進展と国際交流のまちづくりのために、公民館では本年度から多文化共生交流会を計画いたしました。

第1回目の交流会は6月30日に中央公民館で行われました。月末の土曜日であったため町内企業に勤めている外国人の皆さんは仕事のため参加していただくことが出来ませんが、結婚して外国から立科町にきた人や、立科町で生まれて外国人と結婚した人などに参加していただきました。意見交換会の中では、ふだん住んでいて気が付かない立科町の良いところを聞かせていただくことが出来ました。



公民館女性部研修旅行



公民館女性部の研修旅行が7月8日(日)に行われ、町内8分館女性部より69名の参加をいただき2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向け変わりゆく東京を視察しようと、朝7時に2台の大型バスで役場前を出発し、10時前に都内に入り足場に囲まれた新国立競技場を車窓から眺め迎賓館に向いました。迎賓館では、花鳥の間や羽衣の間等国寶が会議などで使われる華やかな部屋を見学し、お台場で新鮮な魚介類の昼食をとりました。午後は豊洲への移転問題で揺れた築地へ向かい場外市場で面白い物をして、海の森水上競技場の様子を車窓から見学し東京ゲートブリッジを渡り帰路につきました。梅雨前線により各地で大雨でしたが、関東地方はやや曇り空で無事終わることが出来ました。



“ハーバリウム”を作ろう!

夏休み子どもアレジメント教室



ドライフラワーと専用のオイルを入れて花や植物をステキな作品にできました。

第46回 文化展開催

作品集

公民館では、文化活動の発表の場として文化展を開催します。文化展では、町内の創作グループや、友好都市である神奈川県愛川町の皆さんの作品などが多数出品される予定です。是非会場へお出かけください。

また、口頃の活動の成果を発表する良い機会ですので、多くの皆さんの出品をお待ちしています。



- 日時 11月2日(金)～4日(日)
午前9時～午後6時
(4日は午後3時まで)
- 場所 中央公民館 全館
- 出品申込 各分館長へご連絡ください。
創作グループの皆さんは、中央公民館へ直接お申込みをお願いします。

お願い

返却期限は守りましょう。本の予約待ちをしている人もいますので借りた本は期限内に返却をお願いします。

新着図書

講談えほん 子どもつなひき騒動
宝井琴調／文・ささめやゆき／絵 (福音館書店)

ふたりの母親が、ひとりの子どもをとりあっての大騒動。名奉行・大岡越前の提案した不思議な解決法とは？



シゴロク
四季の佐久を往くC56
宮下 芳昭／写真・文

かつて小海線で活躍した蒸気機関車C56。著者の宮下さんが夢中で追いかけた、昭和44年頃～昭和47年に廃止されるまでのC56の貴重な1コマ。



いいから いいから 5
長谷川義史／作 (絵本館)

ある日、宇宙人がやってきた。宇宙人たちは、地球を気に入ったので持って帰ると言い…。「いいからいいから」が口癖のおじいちゃん和孫のユーモラスな絵本、第5弾。



神に守られた島
中脇初枝／著 (講談社)

沖縄のすぐそばにある沖永良部島。大戦末期のある日、島に特攻機が不時着するという事件がおき…。



下町ロケット ゴースト
池井戸潤／著 (小学館)

今やロケットエンジン用バルブシステムは、佃製作所のシンボルとなった。しかし、納入先の業績悪化、主要取引先からの非情な通告…。絶体絶命のピンチを切り抜けるため、佃は意外な決断を下す。

年間貸し出しランキング (2017.8~2018.7貸し出し)

一般書

- 1位 九十歳。何がめでたい (佐藤 愛子／著 小学館)
- 2位 アキラとあきら (池井戸 潤／著 徳間書店)
- 3位 BUTTER (柚木 麻子／著 新潮社)

絵本・児童書

- 1位 ほげちゃんといぬのペロ (やぎ たみこ／作 偕成社)
- 1位 ざんねんないきもの事典 続 (今泉 忠明／監修 高橋書店)
- 3位 ざんねんないきもの事典 正 (今泉 忠明／監修 高橋書店)
- 4位 かいけつゾロリのかいていたんけん (原 ゆたか／作・絵 ポプラ社)

寄贈者 (敬称略)

たくさん寄贈していただき、ありがとうございました。紙面にてお礼にかえさせていただきます。

- 〔本〕 宮下 芳昭 (塩沢) 高橋 和子 (塩沢)
- 大角ふみ子 (茂田井) 他 匿名



私と本

久保井 香月 (柳沢 中学1年)

図書室の扉を開くたび、私は本の世界の広さを感じます。そこには様々な本はあり、その数だけの世界があるからです。私は、多くの本に出会ったことで自分の世界がより広く、豊かなものになったと感じています。私にとって本は、かけがえのない大切なものです。



私は幼い頃から本が好きで、母にせがんで何度も同じ本を読んでもらったそうです。一人で読めるようになってからも、しょっちゅう図書室にかよっていたのを覚えています。

私が初めてこの町の図書室に来たとき、人とのつながりが温かいところだなと思いました。そのせいか静かに座っていると、とても落ちついて読書ができました。休みの日には、一人で行って本を読んだり、友達や家族と本を紹介しあったりと、今では私にとって、大切な場所の一つになりました。

私は、これまで多くの本と出会ってきました。本によって、見識が広がったり、新しい友達ができたりと、私の世界は広く、豊かなものになったと感じています。しかし、この世には数えきれないほどたくさんの作品があり、私がかかっているのはその中のほんのわずかです。私は、もっと多くの世界を知りたいと思います。そのために、日々、様々な本と触れ合っていきたいです。

お知らせ

「ちゅうりっぷの会」による

乳幼児のためのおはなし会

日時 10月31日(水) 午前10時30分～
場所 中央公民館 視聴覚室
対象 乳幼児
大型絵本、パネルシアターなど、親子でお楽しみください！

図書室利用案内

開室時間

- 月曜日～土曜日 午前9時30分～午後6時 (土曜日は午後5時)
- 日曜・祭日 午後1時～午後5時
- *お一人 5冊まで (新刊本、雑誌は4冊まで) 2週間借りられます

使ってみて！新機能！

昨年新しく導入した図書システムでは、こんなこともできます。

- 貸し出し予約が、館内OPACからご自身でできます！
- メールアドレスを登録すると、予約確保、催促の通知をメールで受け取ることもできます！

リレー回想



社会教育としての

ボーイスカウト

遠藤 はるみ (野方)

ボーイスカウト立科第一団は、1971年に発団しました。発団当時のスカウト達が成人し、今やそのお子様達が立科第一団の指導者をするようになってきています。

ボーイスカウトはイギリスで発祥し、世界162ヶ国、約3千6百万人のスカウトを有し、社会に役立つ青少年を育成

する世界的組織の団体です。

私は10歳の頃に東京のガールズスカウトに入団し、成人してから指導者としてスカウティングに関わってきました。主人の仕事の都合で立科に移り住むことになり、子どもの入団を機に指導者として今年で26年になります。

ボーイスカウトは、「ちかいとあきて」の実践を基盤として訓練と教育を受けたボランティアの成人指導者のもと訓練(スカウティング)を行います。スカウトの個性を尊重し、集団や自然の中で自らの体験を通して学び、社会人としての資質を養っていきます。

私は、ボーイスカウトの教育法を子育てで実践し、二人の息子の自立心・生き

る力に大いに役立ちました。長年の指導者奉仕を通して一緒に活動してきた子供達が社会に役立つ成人となり、彼らの成長を見守ることができると感じています。

ボーイスカウト活動を通して、立科の地域の皆さまのご協力をいただきながら社会に役立つ青少年を共に育成して行きたいと考えています。



クラブ訪問

ときわ会

今井 正子 (野方)

こんにちは、銭太鼓の「ときわ会」です。「ときわ会」の命名は故竹重幸江さんです。会の発足は、お祝いの席のアトラクションで300人の観客を前に、縁起の良いまた元気の出る「銭太鼓」に挑戦したのがきっかけです。1年近い練習の末、『まりと殿様』『信濃の国』をドキドキ、ハラハラしながら演奏しました。

「銭太鼓」は和太鼓の仲間ではなく、

出雲地方発祥の民族楽器で、バトンのような円筒形で、筒の中には5円玉(銭)が6個ずつ入っています。表面は紅白金銀で飾り「めでたい」を表現し、左右合わせて12個の銭は、12ヶ月つまり1年分の幸せを祈願します。

演奏中手から離れてしまった時も「あばれ太鼓」と言い、「福を振り撒いた」と喜ばれ



ます。結成3年になり、この4月より月2回、1時間半程、1回目はプロの先生からしっかりと学び、2回目は復習をしながら「楽しく、美味しく」活動しています。また、芸能発表会や敬老会、福祉施設等で交流させていただいています。

初めての方大歓迎です。基本動作を復習しながら現在『花笠音頭』を練習中です。曲に合わせて手を動かすと脳の活性化にもつながり、練習後の口の運動と心の洗濯により若さを保っています。

皆様、お仲間になつてくれませんか。入会をお待ちしています。

●お問合せ先

岩下 (090-4757-1107) まで

編集後記

小学生ディスコドッジ大会が今年も開催された。我々公民館本部職員やスポーツ推進委員は審判をする。審判会議である方がこう言った。

「この大会は教育の場だ」と。なるほど。分館役員はチームの監督やコーチになり、子供たちにディスコの投げ方や取り方を教える。当然上手な子もいれば苦手な子もいる。苦手な子は積極的に参加できないでいるが、それはスポーツには勝ち負けがあるからだ。

失敗を恐れ、チームの負けを考えている。

自分が取りに行けばアウトになる。自分が投げてもらうにもならない。この大会を「教育の場」と考え、と、そのようなことは二の次になる。チームの技術を高めるには練習できる時間はどの分館も少ないだろう。それならディスコドッジを通して子供たちにチームの在り方や同じことに取り組む姿勢を考えさせたい。

仲間がミスをしたら励まし、自分のミスは次への糧にする。

仲間の活躍を喜び、自分の活躍を共有する。

上手な子も苦手な子も楽しく過ごせる大会になってほしい。 A・Y

地域おこし協力隊 奔走中、

企画振興係

●観光振興担当、
山本祐季です

信を活発に行っていくたいと考えています。
まだ立科の魅力を「ご存じない方々にも
「こんなに良いまちがあるんだ！」と思っ
ていただけるような情報発信をしていきま
すので、今後とも宜しくお願いします。



はじめまして、愛知県より地域おこし協力隊として観
光振興を担当させて頂くために立科町へ来ました、山本
祐季と申します。
立科のまちには魅力がたくさん詰まっています。この
魅力をより多くの方々知って頂き「大好き！」になっ
ていただけるよう、特にイン
ターネットを活用した情報発

●観光振興担当、
梅澤千夏です

皆様はどこで秋に出合いましたか？
とが意外であり、また嬉しくもありました。
れた日常の中に「立科町の秋」を感じたこ
も、高原を彩る紅葉でもなく、里のありふ
空に浮かぶ「いわし雲」が。気温の変化で
見上げたその向こうには、澄みわたった青
に実り、日ごとに赤みを増すリンゴの木を
出かけた途中で秋を見つけました。たわわ



そんな時、ふらりと散歩に
りつめていた緊張が少しだけ解けたように思います。
代表するイベントも何とか無事に終えることができ、張
また、ビーナスマラソンや白樺高原花火大会など、町を
シーズンだったこともあり、活動拠点になっている高原
協力隊になって早4カ月。この期間は観光のトップ

オレゴン市から親善大使兼ALT(外国語指導助手)就任

教育委員会

オレゴン姉妹都市委員会の推薦を受け、新しく姉妹都市親善大使兼ALT(外国語指導助手)として、Dara Reckard(ダラ リカルド)さんが就任しました。

リカルドさんは今年の5月にオレゴン州の大学を卒業し、8月までアメリカの小学校でボランティア活動等を行っていました。

立科町では今までのALTと同様に中学校に在籍し、小中学校の英語指導助手、保育園での英語活動、公民館活動などを行っていただきます。

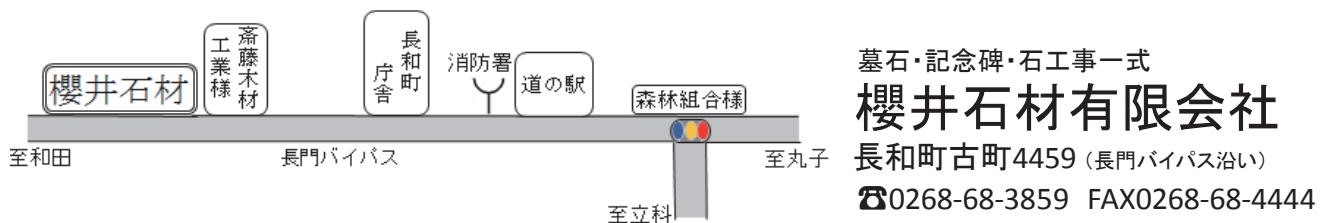
任期は今年の8月15日から来年の8月14日までの1年間です。皆さんよろしくお願ひします。



お墓Q&A ◇各種ご質問にお答えしますので、お気軽にお問い合わせください。

Q. 墓石の形にはどのような意味があるの？

A. 基本的には三つの石から構成されています。上から天の石、人の石、地の石と呼ばれ、天の石は人間を表し寿命や健康を、人の石は動産を表し事業や金銭を、地の石は不動産を表し財産や家を表しています。



立科町では、地域経済の活性化を図るため、民間企業等の広告を有料で掲載しています。《お問合せ先；総務課財政係》

- 立科小学校/午前9時～午前11時30分
電話 56-3131 (呼)・有線2190 (呼)
- 立科中学校/午後2時～午後5時
電話 56-1076 (呼)・有線2251 (呼)
- 立科町児童館/
午前 11時40分～午後1時30分
電話 56-0303 (直通)
有線 8889 (直通)

※予約をされる方は児童館または小・中学校の
教頭先生へご連絡をお願いします。

伝わりにくい学校教育現場の誠実な頑張り

～立科小学校の校長講話から～

立科町教育相談員 岩上起美男

ノーベル医学生理学賞を受賞したオー
ストリアの動物行動学者、コンラート・
ローレンツ（1903～1989）とい
う方が、「文明が進歩すれば、大人は幼
児化する。」と説いたそうです。

大人の幼児化とは、大人の「外部依存
度の増大」と「耐性の欠如」で、文明の
進歩によって、大人の他者への依存心が
大きくなり、大人の忍耐力が低下してい
ると指摘したのです。

老生には、文明の進歩と大人の幼児化
との因果関係は定かではありませんが、
大人が幼児化しているという指摘には、
強い共感を覚えざるを得ません。大人社
会において、連日、大人であることの誇
りや自覚、責任が微塵も感じられず、大
人としての分別が一片のかけらもない、
我欲と保身にまみれた出来事が相次いで
起こっているからです。

と同時に、身勝手に、体たらくな大人
の増加を嘆きつつも、「果たして、大人
誰もが皆、本当に幼児化しているのだろ
うか。」という疑問を抱いています。

と申しますのは、一部の不心得な教職
員の信用失墜行為（非違行為）が時折報
道されますが、教育相談員として立科
小・中学校の先生方に接し、先生方の誠
実で、粘り強い教育実践を目の当たりに
しますと、圧倒的多数の教職員は、絶

対に、まさに絶対にそのような不祥事
を起こさない、起こすはずがない、と断
言できるからです。そして、一部の教職
員の不祥事に憤りを覚え、メディアの
扇動的な報道に戸惑いながらも、自らの
職責を黙々と果たしているほとんどの
教職員は、決して幼児化しているとは思
えないからです。——先生方も人間です
ので、我欲や保身などの弱い心も持って
いると思いますが、ほとんどの方がそれ
らを抑え、人に迷惑をかけないよう懸命
に頑張っているのです。

このような、「大人誰もが幼児化して
いるのだろうか。」という疑問の構図は、
警察官の方も全く同じではないでしょう
か。

残念ながら、今年も警察官による殺人
や強盗、飲酒運転などが報道されていま
す。国民の命と財産を守るために、犯罪
の防止を任務とする警察官は、法律を守
ることが最も基本的な職業倫理ですの
で、警察官の犯罪は一般人の犯罪よりも
大々的に報道されます。そのため、極め
て少数の心ない警察官の不祥事であるに
もかかわらず、警察組織と警察官の全体
が誤解され、非難されるという愚が生じ
ます。しかし、圧倒的多数の警察官は、
絶対に不祥事など起こさず、職業倫理を
遵守し、日々、地道に職責を果たして

いると確信しています。老生の出会った
警察官はどなたも親切で、頼もしい方々
ばかりであり、幼児化しているとはとて
も思えないからです。

今日の大人の不祥事には、不心得な大
人Aの行為によって、善意の立場にある
Bが実害を被る「対立の構図」と、Aと
同じ立場や職務にあり、自分の責務を誠
実に全うしているCが甚大な迷惑を受け
る「二次的な構図」があります。

後者の構図がもたらす悲惨な状況につ
いては、メディアはまず報じませんが、
真面目に、誠実に頑張っている多くの警
察官の方の憤りや口惜しさは如何ばかり
でしょうか……。

ええっ？その前に、どうして教職員
も警察官も不祥事がゼロにならないのか、
ですって？

悲しいかな、それは無理かと存じます。
そう断定的に申し上げる根拠は、一部
の、日本国を導くべき大臣や政治家、官
僚、そして、やはり一部の、高い専門性
と使命感、見識を有すべき大学教授や研
究者、医師、看護師、ジャーナリスト、
企業経営者、スポーツ指導者、公務員等
が、己の職業倫理をいとも簡単に踏み
じってしまふ悪しき事例が頻発している
今日の大人社会に求められるはずです。

学校教育現場における先生方の誠実な頑張りや、前述のような「二次的な構図」や連携の難しさ、謙遜を美德とする日本の文化（？）などによって、家庭や地域に伝わりにくい一面があります。

しかし、学校教育の場では、親御さんごその場におられたならば、目頭がじいんと熱くなるのではないかと、思われる先生方の児童・生徒に対する親身な支援や細やかな配慮が見られます。



立科小学校児童昇降口の傘置き場

6月6日(水)に行われた立科小学校の校長講話は、その一例かと存じます。

三澤 豊校長先生は、今春着任されてすぐに、児童昇降口の傘置き場の整然とした利用状況に甚く感心し、この良き校風を守り、児童の「直き心」をさらに豊かに育んでいきたい……と考えられたそうです。

そこで、この、学校長としての思いを校長講話で児童に伝えることにしました。初めに、上段の写真を全校児童に示し、感想・意見を求めました。

2年生のD子がさっと手を挙げました。校長先生が指名しますと、D子は、「傘の入れ方が曲がっています。」と発言しました。すると、体育館内が騒然としました。D子の発言に対する疑問や反論の声がわき上がったのです。

5・6年生を中心に、多くの児童が次々に挙手し、「ちよつと曲がっているけど、どの傘もきちんと入っていると思います。」「水滴が飛ばないように、ネームリボンで傘をしつかりまとめてあります。」「傘置き場の端から詰めて入れているので、後から利用する人が利用しやすいと思います。」など、D子の発言に否定的な感想・意見を述べました。

校長先生は、D子の心持が気になりました。D子の意見を擁護する発言が皆無で、D子は今、孤立無援の状態なのではないか、と案じたのです。

そのため、校長先生はいったん、「活発な発言、ありがとう。いろいろな感想や意見が出ましたが、すべての発言が、この写真を真剣に見て、自分の感じたことや考えたことをはっきり述べてくれたもので、大変嬉しく思いました。」とまとめ、話題を転換しました。

「立科中学校の先生から、この春、立科小学校を卒業したE子さんの生活ノートのコピーをいただきました。その生活ノートには、『今朝、登校してくるときに、うれしいことがありました。それは、立科小学校の6年生が、うしろからあいさつをしてくれたことです。私は、去年ほとんど毎日、生活ノートにあいさつのことを自分のクラス、学年、全校を見て、書いていました。私が書いたことについて、何度もクラスで話し合いながらがんばっていました。そして、小学校を卒業した今でも、立小の成長を見ることができたのが本当にうれしかったです。だから、自分ももっと人にあいさつができるようにしていきたいです。』と書いてありました。皆さん、どう思いますか。」

多くの児童が挙手し、何人かの児童が自分の考えをはっきりと述べました。

「中学生が、ぼくたち小学生のことをしっかり見てくれているということを知りました。ぼくも、これからきちんとあいさつしようと思いました。」

「わたしは、普段あまりあいさつをしません。でも、あいさつをすることでうれしいと言ってくれる人がいるので、これからは自分からあいさつしていきたいです。」などなど……。

15分間の校長講話が終わろうとする直前、D子が手を挙げました。

一瞬、校長先生の頭の中を先ほどの場面がよぎりました。反対意見が再びわき起こり、D子が押しつぶされなければいいが……。

しかし、それは杞憂でした。D子が、「私たちのクラスも、何か困ったことがあったら、しっかり話し合えるクラスになればいいな、と思います。」と発言し、体育館内が温かい共感の空気に包まれたのです。低学年のD子の発言が、あいさつに対する自分自身の反省と決意という「個の視点」でとらえていた全校児童に、視座の移動という斬新な気づきをもたらしたのでしよう。

校長先生は、D子の10数分間の幼くも真摯な葛藤、そして、確かな心の成長を実感し、嬉しさいじらしさを覚え、全校児童にそう語り伝えました。

年間6回実施される校長講話の一幕ですが、老生は、児童の幅広い発言を共感的に受容し、児童の内面の変容に一喜一憂される校長先生、並びに、先生方に心強いものを感じたことです。

教職員の不祥事が報道されるたびに、やり切れない思いにかられると同時に、誠実に頑張っている圧倒的多数の教職員までも同一視する大人社会の幼児化が歯痒く、残念でなりません。

ターミナルケアと人権

社会は高齢化が進み、一生のうちに国民の2人に1人ががんの診断を受けています。いつ自分や身近な人が「その時」を迎えるかもしれません。

2016年12月9日、がん対策基本法の改正案が衆議院本会議で可決、成立しました。改正法では、がん患者が尊厳を保ちながら安心して生活していくことができる社会の構築を理念として掲げています。がん患者が抱える苦痛には、周囲の無理解や偏見による「生きづらさ」も含まれます。一人ひとりが正しい理解を深めることが求められているのです。

一方で医療制度も大きく変わりつつあります。高齢者や終末期の人を病院ではなく、自宅や在宅型の施設で介護し看取っていくという地域包括ケアへと移行しています。どのような治療や介護を選択するのか、本人とその家族が主体的に考えていく必要があります。

たとえ、がんになっても、認知症になっても、余命わずかだと宣告されても、誰もが自分らしく誇り高く最期まで生きられるように。「その時」に備え、病気や死と向き合う覚悟を決めること、正しい知識を身につけることは、自分や自分の大切な人の「いのちの尊厳」を守ることであります。これは、すべての人に共通する人権課題とも言えます。

現在、各地区で開催している分館人権学習会では、ターミナルケアと人権を扱ったビデオを教材としています。学習会でこのビデオを見ながら考え、家族や職場の身近な人と話し合う機会としてはいかがでしょうか？大勢のみなさんのご参加をお待ちしています。（開催会場、日時は広報たてしな9月号をご覧ください。）

参考：榎東映『ターミナルケアと人権』

平成31年度

保育所入所希望児童の 申込み受付について

たてしな保育園

平成31年4月から保育所入所を希望する児童の申込み受付を行います。

★ **入所できる児童** 次の保育の必要な事由に該当する児童

● **保育を必要とする事由**

- ・就労（フルタイムのほか、パートタイム、夜間、居宅外の労働など、基本的にすべての就労を含む）
- ・妊娠、出産
- ・就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）など

★ **入所申込期間および提出先**

● **対象児童** 平成31年4月から入所を希望する児童（4月以降の入所を予定している場合も提出ください。）

● **申込期間** 11月1日(木)～11月22日(木)まで

● **申込方法** 「支給認定申請書兼施設利用申込書」を提出してください。（お電話での申込はできません。）

添付書類として「就労証明書」も提出してください。

申込書等は、たてしな保育園、教育委員会子育て教育係にあります。

また、ホームページからもダウンロードできます。

● **提出先** たてしな保育園・教育委員会子育て教育係

★ **入所決定通知について** 平成31年1月上旬に通知いたします。

★ **入所説明会および体験入園について**

● **日 時** 平成31年2月2日(土)

● **場 所** たてしな保育園

お問合せ先 たてしな保育園

電話 0267-56-0022 有線 2100

教育委員会子育て教育係 電話 0267-88-8415 有線 2311



第43回 女神湖歩け歩け大会

参加者
募集

教育委員会

- 期 日 10月14日(日)
- 集合場所 権現山運動公園 多目的グラウンド
- 日 程 受付：午前7時30分～
開会式：午前8時
- コ ー ス ○西峰コース (20km)
権現山運動公園スタート 午前8時30分
○白樺コース (10km) ※スタート地点までバス移動
陣内森林公園スタート 午前9時30分
※帰りバス出発時間 (蓼科牧場大駐車場発)
13時00分と15時00分発の2便
- 参加費 1人500円 (保険料含む。当日受付時に納入してください。)
- 申込み ・10月10日(水)までに立科町教育委員会へお申し込みください。
・当日の参加申込はできません。必ず事前にお申し込みください。
- お問合せ先 立科町教育委員会 電話 88-8416



女神湖感謝祭
同日開催

休館のお知らせ

権現の湯
から
お知らせ

いつも権現の湯をご利用いただき誠にありがとうございます。
改修工事およびリニューアルに向けて下記の日程で休館となります。
皆さんにはご不便をお掛けしますが、よろしくお願い致します。

- 休館日 10月1日(月)～12月20日(木)の予定

※工事の進捗状況により開館が遅れる場合があります。その際は、広報他にてご連絡いたします。

屋外広告物を表示・設置・管理している皆さま

企画振興係

屋外広告物の定期点検が義務付けられています

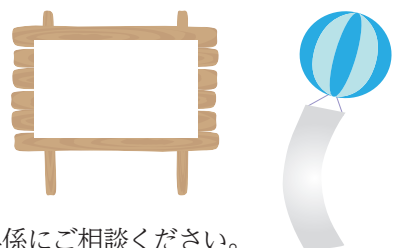
適切に管理されていない屋外広告物は、倒壊や落下を招き、重大事故に繋がります。
このような事故を防ぐため、長野県屋外広告物条例では、以下のとおり定期点検が義務付けられています。

点検の対象 すべての広告物 (はり紙、はり札、立看板類、広告幕類、アドバルーン、壁面等に描かれたもの、
法令で表示等が義務付けられているものは対象外。)

※高さ4mを超える広告物の点検は、条例で定められた資格を有する者が実施しなければなりません。

点検時期 ・屋外広告物を表示・設置・改造したとき
・表示・設置・改造したときから3年以内ごと

点検項目 ・本体および取付け部の変形・腐食、ボルトおよび
ビス等のサビ・緩み、照明の取付け状態等



その他、詳細については長野県のHPでご確認いただくか、企画課企画振興係にご相談ください。

空き家の改修や片付けに 補助金を交付します

空き家を有効活用し、定住人口の増加による地域の活性化を図るため、空き家バンク」に登録された空き家の売買及び賃貸借に伴い要する改修や空き家の片付けに要した経費に対し、補助金を交付します。

補助対象者

空き家の売買又は賃貸借の契約を締結した方で次に該当する方

- ① 空き家バンクの登録物件の所有者
- ② 空き家バンクを利用して空き家を購入した方
- ③ 空き家バンクを利用して空き家を賃借した方

※空き家の購入、賃借をする方は補助金交付から5年以上居住することが条件です。

補助金の額

補助対象となる改修、片付けに要した経費の2/3以内で、補助金の額は上限50万円とし、予算の範囲内で交付します。

改修、片付けの施工

補助金の対象となる改修工事は、立科町内に本社を有する法人又は町内に住所を有する個人事業主に、片付けは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく許可を受けた一般廃棄物処理業者に依頼することが条件となり、平成30年4月1日以降の施工を対象とします。

申請方法

補助金の交付を希望される方は補助金交付申請書に必要事項を記入するとともに、申請に必要となる添付書類を添えて申請をしてください。

詳しい補助要件等については事前にお問合せください。

お問合せ

企画課 企画振興係

電話 88-8403

有線 2311



消防ふれあい フェスティバル in かわにし

●日時：10月14日(日) 9:00~12:00

●場所：川西消防署

入場
無料

イベント 内容 (予定)

体験コーナー

- ・ホースでボーリング
- ・放水
- ・救急法
- ・煙道
- ・防火衣の着装



展示コーナー

- ・消防車
- ・救急車
- ・はしご車
- ・救助資器材
- ・防災用品



※駐車場は近隣施設を予定していますので、係の誘導に従って駐車してください。
 ※雨天時は内容の一部を変更する可能性があります。
 ※災害発生時は中止することもあります。

●お問合せ先 川西消防署 ☎ 0267-53-0119

INFORMATION お知らせ

INFORMATION 平成30年度「難病のこころ」

難病で療養生活を送られている患者さんやご家族同士で、日頃の悩みや困っていることなど、語り合ってみませんか？
お仲間やご家族とお誘い合わせのうえ、お出かけください。

日時 10月17日(水)
午後1時30分から3時30分
(受付午後1時から)

場所 佐久合同庁舎5階講堂
(佐久市跡部65-1)

内容
・講演 「健康寿命をのばそう」
講師 医療法人清泰会メンタルサポート
トそよ風病院 副院長
喜多等先生
・茶話

お申込み先

佐久保健福祉事務所健康づくり支援課
(締切10月12日金)
電話 0267-63-3164

INFORMATION 東信地区労働フォーラム開催

長時間労働を是正するとともに、パワハラやメンタル不調を防止し、働きやすい職場環境づくりを進めるため、労働フォーラムを開催します。どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

日時 10月19日(金)
午後1時30分～3時30分

場所 佐久合同庁舎(5階 講堂)

講師 筑波大学大学院医学医療系
教授 松崎 一葉氏
演題 「働き方改革を実現するための実践的施策」
—個人と組織のレジリエンス—
(自己治癒力、回復力)を鍛える—

受講料 無料

申込期限 10月18日(木)

申込方法 長野県東信労政事務所 電話
0268-25-7144へ

お電話でお申し込みください。

お問合せ先

長野県東信労政事務所
電話 0268-25-7144

INFORMATION 農業経営相談会(設備投資)開催

新たな設備投資(数年以内)を検討し

ている、経営改善意欲のある農業者の方を対象に、農業経営相談会を開催します。

日時 11月6日(火) 午前9時30分から
※後日、時間帯をご連絡します

場所 佐久合同庁舎402会議室

内容

(1)新たな設備投資にあたっての制度資金の活用
(2)法人化について
(3)各種事業について

定員 5～6名まで
(事前申込制による個別相談)

申込締切 10月26日(金)まで

お申込み・お問合せ先

佐久農業改良普及センター

電話 0267-63-3146

INFORMATION 10月は「年次有給休暇取得促進期間」です

年次有給休暇の取得率は、近年微増傾向にあるものの、平成28年で49.4%と5割を下回っております。

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現のため、経営者主導のもと、年次有給休暇を取得しやすい雰囲気づくりや、取得率向上に向けた労使の話し合いの機会をつくるなど、年次有給休暇取得に向けた職場づくりに取り組み

ましよう。
詳しくは、長野労働局ホームページをご覧ください。

お問合せ先

長野労働局雇用環境・均等室

電話 026-223-0551

小諸労働基準監督署

電話 0267-22-1760

INFORMATION 第42回立科町商工祭

多来福まつり開催

日時 11月3日(土)

午前9時～午後5時

11月4日(日)

午前9時～午後3時

場所 役場駐車場

内容 飲食店/ステージショー/
もちつき/大抽選会ほか

お問合せ先

立科町商工会 電話 56-1004

有線 2652



皆様のご来館を
お待ちしております

10月・11月 行事予定

立科町児童館 こども未来館情報

教育委員会

※都合により内容等が変更となる場合がありますので、ご承知おきください。
詳しくは毎月発行しております、「ながよし広場だより」(未就園児向け)、「じどうかんだより」(小学生向け)をご覧ください。

ながよし広場

- ★対象：就園前のお子さんと保護者
 - ★時間：午前10時30分～
 - ★日程及び内容
- | | |
|----------------|-------------------|
| 10月 2日 (火) | 26日 (金) ちびっこ広場 |
| うたとリトミックの広場 | 30日 (火) たまご広場 |
| 9日 (火) ちびっこ広場 | 11月 9日 (金) ちびっこ広場 |
| 18日 (木) 親子運動遊び | 12日 (月) 人形劇 |
| 19日 (金) 子育て講話 | 15日 (木) 親子運動遊び |
| 23日 (火) | 27日 (火) たまご広場 |
| ママのリラックス広場 | 30日 (金) ちびっこ広場 |

わくわく教室

- ★対象及び時間：小学生 午後3時30分～
 - ★日程及び内容
- | |
|-----------------------|
| 10月 1日 (月) コマを作って遊ぼう |
| 15日 (月) ミニモップ作ろう |
| 22日 (月) グループホームを訪問しよう |
| 11月 5日 (月) 落ち葉拾いをしよう |
| 12日 (月) 落ち葉で作品を作ろう |
| 19日 (月) お友だちの顔を描こう |
| 26日 (月) 牛乳パックで箱を作ろう |

学習・スポーツ教室

- ★対象：小学生 (登録児童のみ)
- ★場所と時間：立科小学校 午後3時～5時
- ★日程：10月 3日 (水)・10日 (水)・17日 (水)・24日 (水)・31日 (水)
- 11月 7日 (水)・14日 (水)・21日 (水)・28日 (水)
- ★内容：前半に学習アドバイザーの先生方に宿題や予習・復習等を教えていただき、後半のスポーツ教室で楽しみながら体を動かします。

アートチャレンジ教室 (要予約)

- ★対象：小学生
- ★日時：10月20日 (土) 午前10時～
- ★内容：お菓子の家を作ってみよう

ビーズ教室 (要予約)

- ★対象：小学生 (4年生～6年生)
- ★日時：11月10日 (土) 午前10時～
- ★内容：ポンポンマスコットのストラップを作りましょう

文化伝承教室

- ★対象及び時間：小学生 午後3時30分～
- 【囲碁】 ★日程：10月 4日 (木)・18日 (木)
- 11月 1日 (木)・15日 (木)
- 【将棋】 ★日程：10月10日 (水)・24日 (水)
- 11月 7日 (水)・21日 (水)

茶道教室 (要予約)

- ★対象：小学生
- ★日時：11月17日 (土) 午後2時～
- ★内容：茶道の礼儀作法を学びましょう

児童館事業の様子

ながよし広場



子育て講話 (骨盤体操)

放課後子ども教室



エコ教室 (お日様と遊ぼう)

たてしな保育園の子どもたち



ひよこ1組
 おいしいおやつ「いた
 だきまーす。」かみかみ、
 ごっくん！手づかみや
 スプーンも上手になっ
 てきましたよ♪



ひよこ2組
 たくさん遊んで、
 いっぱい食べたあとは、
 お昼寝もぐっすり♡



あひる組
 毎日帰る前に歌う
 ♪お帰りのうた♪
 振り付きで楽しく
 歌っています！

年少組
 大好きなプール遊び♪
 3・2・1でロケットビュ
 ーン☆ 顔に水がかかっても
 へっちゃらです♪
 フープにつかまって水の中を
 進みます♪
 スーイスイいい気持ち◎



年中組 せっけんと色水を混ぜて、お花を飾ったら「フワフワクリームケーキ」の出来上がり!!
 5月に蒔いたキャンディーポップがおひさまの光を浴びて、大きくなったよ。赤いポンポンが風にゆれて
 かわいいね♡



年長組
 畑で収穫したトウモロコシを
 みんなで皮むきをして食べま
 した。「いいにお～い♡」「あ
 ま～い♡」とっても美味し
 かったね!!



ボッチャ体験による人権教室

8月28日(火)に立科中学校において、長野県ボッチャ協会の高山智之選手らを講師に、「ボッチャ」体験による人権教室が佐久人権擁護委員協議会の主催により開催されました。この教室は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、障がいの有無にかかわらず、だれもが相互に人格と個性を尊重し支え合う「心のバリアフリー」の推進によって、共生社会を実現するため、障がい者の人権について理解を深めてもらうことを目的としています。



地区防災訓練を実施しました

災害が発生したとき、地域で協力して助け合い、災害を最小限にとどめる協力体制づくりを推進するため、9月2日(日)を統一実施日として各地区で防災訓練が実施されました。

区長・部落長さんを中心に自主防災として検討した訓練は、1,327名と大勢の皆さんの参加があり、有事の際の行動を確認しました。



白樺高原 便り

白樺高原総合観光センター

紅葉狩りにお出かけください

白樺高原ではいよいよ秋が深まってきました。10月中旬から下旬にかけては広葉樹の紅葉が見頃を迎えます。10月中旬にはすばらしい紅葉が楽しめます。

11月上旬にはカラマツの黄葉も見頃を迎えます。哀愁漂う秋の白樺高原へぜひお出かけください。



2018町民大運動会 開催

9月9日(日)に権現山運動公園多目的グラウンドにおいて2018町民大運動会が開催されました。4年に一度の運動会ですが、前回雨天により中止となったため、8年ぶりの開催となりました。大会当日は前日からの雨の影響で、1時間遅れでの開会となりましたが、皆様のご協力により大変盛り上がった運動会となったことに感謝申し上げます。

結果は次のとおりです。

総合成績

- 優勝 町分館
- 準優勝 茂田井分館
- 3位 野方分館

応援がんばったで賞

- 第1位 赤沢連合分館
- 第2位 藤沢連合分館
- 第3位 宇山連合分館



10月町民カレンダー

行事予定		保 健
1	月	婦人科検診・骨密度測定
2	火	婦人科検診・骨密度測定 献血
3	水	赤ちゃん相談室（2ヶ月の会 H30.7月生）
6	土	パパママ教室①
14	日	第43回女神湖歩け歩け大会
17	水	婦人科検診・骨密度測定
21	日	第10回中山道ウォーキングinたてしな
27	土	たてしなふれ愛むら・福祉リサイクルバザー
29	月	パパママ教室②

10月の納税

- 町県民税（第3期）
- 国民健康保険税（第5期）
- 介護保険料：普通徴収（第7期）
- 後期高齢者医療保険料（第4期）

各種相談日

- 結婚情報センター相談会
10月8日(月)
午後1時30分～4時30分
場所：老人福祉センター 機能訓練室
◎ 立科町社会福祉協議会
電話0267-56-1825
- 無料法律相談
10月19日(金)
午後1時30分～4時30分
場所：老人福祉センター
相談員：土屋文男弁護士
田口真順心配ごと相談員
◎ 立科町社会福祉協議会
電話0267-56-1825



連絡先

立科町役場 電話 0267-56-2311(代表) 有線 2311
FAX 0267-56-2310

	電話	有線
白樺高原総合観光センター	0267-55-6201	
中央公民館（事務室）	0267-88-8417	4000
たてしな保育園	0267-56-0022	2100
こども未来館（児童館）	0267-56-0248	8888
老人福祉センター	0267-56-1825	4091
立科温泉 権現の湯	0267-56-0606	4126

町のデータ8月 8月1日～8月31日の状況

人口 9月1日現在（8月31日届出まで） ()内は前月比

人口	7,199 (+ 1)	出生	3
男	3,579 (+ 5)	死亡	7
女	3,620 (- 4)	転入	19
世帯数	2,830 (+ 6)	転出	14

気象

		今年	平年値
気温	平均	23.8℃	22.8℃
	最高極日	35.4℃/5日	35.5℃/H25
	最低極日	9.7℃/8日	9.7℃/H30
降水量		79mm	116mm
降水量(1～8月)		685mm	700.9mm
日照時間		232.0時間	203.3時間

救急

	火災		発生件数		年間累計	
	出動件数	年間累計	発生件数	年間累計	発生件数	年間累計
交通事故	4	20	建物火災	0	1	
その他	53	331	その他	0	5	
合計	57	331	合計	0	6	

休日緊急当番医

● 午前9時～午後5時
(歯科 午前9時～正午)

7 日	ひかり医院	小諸市	0267-22-8878
	由井医院	小諸市	0267-22-0327
	みまき温泉診療所	東御市北御牧	0268-61-6002
14 日	フルタクリニック	佐久市中込	0267-63-0202
	浅川歯科医院	小諸市	0267-23-4050
	須江医院	小諸市	0267-22-2060
8 月	田村医院	小諸市	0267-22-0048
	てらおかクリニック	佐久市浅科	0267-51-5222
	林歯科医院	小諸市	0267-22-0152
21 日	関医院	小諸市	0267-22-2205
	東小諸クリニック	小諸市	0267-25-8104
	金澤病院	佐久市岩村田	0267-67-2048
28 日	依田塩名田歯科	佐久市浅科	0267-58-2135
	小諸病院	小諸市	0267-22-0250
	鈴木医院	小諸市	0267-26-1212
21 日	工藤医院	佐久市中込	0267-62-0475
	山口歯科医院	小諸市	0267-22-0442
	28 日	こもろ医療センター	小諸市
28 日	こすも内科クリニック	佐久市平賀	0267-88-7211
	ゆみ歯科医院	小諸市	0267-26-2580

緊急当番医については、予告なく変更される場合がありますので、有線放送、新聞又は当番医に直接確認の上、受診してください。休日・夜間における医療機関等の情報提供 ナビダイヤル 0570-08-8199

